

IV 患者評価とアセスメント

IV-14. 心機能検査

| 大項目 | 中項目 | カルテ・データ | フィジカル・スキル | レベル |
|---------------------------------|---|----------------------------------|---|-----|
| □IV-14.1 心電図 | □IV-14.1.1 心電図判読の手順に従って判読できる | □心電図の結果を確認できる | □モニターより患者の心電図の状態を確認できる | ○ |
| | □IV-14.1.2 心電図から心拍数を測定できる | □心拍数の状態について確認できる | □モニターより患者の心拍数の状態を確認できる | ○ |
| | □IV-14.1.3 不整脈から状態を把握できる | □不整脈の状態について確認できる | □モニターより患者の不整脈の状態を確認できる | ◇ |
| | □IV-14.1.4 問題点を抽出できる | □問題点を抽出できる | □情報より問題点を抽出できる | ◇ |
| | □IV-14.1.5 離床時のリスクを心電図から予測できる | □心電図異常の離床のリスクを予測できる | □心電図異常を有する患者における離床のリスクを予測できる | ☆ |
| | □IV-14.1.6 不整脈を有する患者における離床時の工夫と対処法を説明できる | □不整脈患者の離床時における工夫を説明できる | □不整脈を有する患者における離床時の工夫と対処法を説明できる | ☆ |
| □IV-14.2 ホルター心電図 | □IV-14.2.1 ホルター心電図解析用紙の手順を説明できる | □ホルター心電図の結果を確認できる | □ホルター心電図解析用紙から情報を確認できる | ○ |
| | □IV-14.2.2 ホルター心電図解析用紙から1日トータル心拍数を測定できる | □ホルター心電図解析用紙から1日トータル心拍数について確認できる | □ホルター心電図解析用紙から1日トータル心拍数を確認できる | ○ |
| | □IV-14.2.3 ホルター心電図解析用紙から不整脈の状態を把握できる | □ホルター心電図解析用紙から不整脈の状態について確認できる | □ホルター心電図解析用紙から不整脈の状態を確認できる | ◇ |
| | □IV-14.2.4 問題点を抽出できる | □問題点を抽出できる | □情報より問題点を抽出できる | ◇ |
| | □IV-14.2.5 離床時のリスクをホルター心電図解析結果から予測できる | □ホルター心電図解析結果から離床のリスクを予測できる | □ホルター心電図異常を有する患者における離床のリスクを予測できる | ☆ |
| | □IV-14.2.6 不整脈を有する患者における離床時の工夫と対処法を説明できる | □不整脈を有する患者の離床時における工夫と対処法を説明できる | □不整脈を有する患者における離床時の工夫と対処法を説明できる | ☆ |
| □IV-14.3 心臓超音波検査 (心エコー検査) | □IV-14.3.1 画像について説明できる | □心機能の状態について確認できる | □心エコー結果用紙より心機能の状態を確認できる | ○ |
| | □IV-14.3.2 問題点を抽出できる | □問題点を抽出できる | □心エコー結果用紙より問題点を抽出できる | ◇ |
| | □IV-14.3.3 離床時のリスクを心エコーから予測できる | □心機能異常の離床のリスクを予測できる | □心エコー結果用紙より心機能異常を有する患者における離床のリスクを予測できる | ☆ |
| | □IV-14.3.4 離床時の工夫と対処法を説明できる | □心機能異常患者の離床時における工夫を説明できる | □心エコー結果用紙より心機能の異常を有する患者における離床時の工夫と対処法を説明できる | ☆ |

情報の統合

抽出された問題点
(P189にあるV章問題点抽出シートへも転記する)